



検討結果報告書を教育委員会に提出

城山地区小・中学校の学習環境のあり方検討協議会では、城山地区の小・中学校における望ましい学習環境のあり方について、意見交換を行ってきました。

第2回で、特に児童数の少ない湘南小学校を中心に検討を進めることを決定し、保護者アンケートや説明会、地域報告会などでご意見を伺いながら、令和7年10月までに15回開催して検討を行いました。

湘南小学校の今後のあり方についての検討結果をまとめた報告書を、10月8日に細川教育長に面会し、提出しました。



副会長から検討結果報告書を提出しました

検討協議会での検討結果

【検討結果】

- ・過小規模校※である湘南小学校を閉校し、広田小学校に再編する

※ 小学校 11 学級以下、中学校 5 学級以下

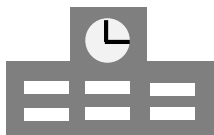
- ・再編の時期は、早期に過小規模校を解消するため、令和9年4月とする

- ・広田小学校への登下校はスクールバスを運行する

【検討結果に至った理由】

保護者の意見

- ▶ 湘南小学校保護者は、「広田小学校への学校再編」を希望する



教育環境

- ▶ 過小規模校を解消することにより、人間関係が固定化されず、多様な考え方に触れることや、児童同士が切磋琢磨する環境を作ることができる点でメリットが大きい

学校の規模

- ▶ 広田小学校は各学年2学級あり、湘南小学校の児童が馴染みやすい人数と考えられ、さらに1学級20人前後いれば、多様な考えやたくさんの学びを経験できると考える

【再編後の通学区域図】



今後のスケジュール

提出した検討結果報告書を踏まえ、教育委員会で湘南小学校の再編時期を含めた対応方針が決まります。

Q

対応方針はいつごろ決定するの？

令和7年11月に決定予定です

A

■次回の検討協議会 ※どなたでも傍聴可能です
【日時】令和7年12月中旬ごろ 午後7時から
【場所】城山総合事務所 本館2階 B会議室

■検討協議会の検討状況や検討協議会ニュースのバックナンバーは、市ホームページでご覧いただけます。(市HP)

